

2012年3月期 中間期（2011年9月期） 決算説明資料

2011年 11月17日

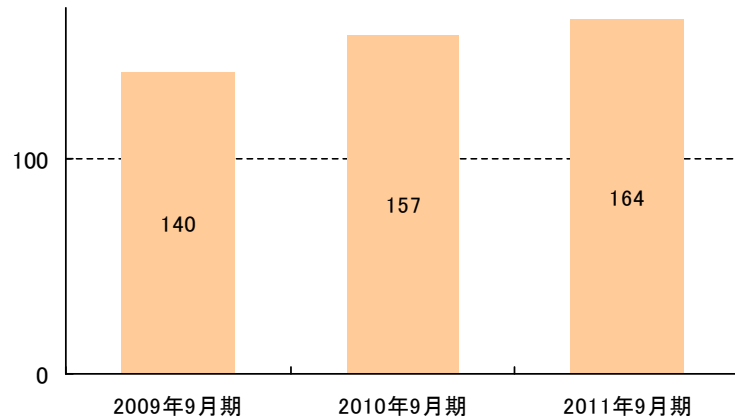
オリックス銀行

※計数は、単位未満を切り捨てのうえ、表示しています。

2012年3月期 中間期 業績ハイライト

経常収益

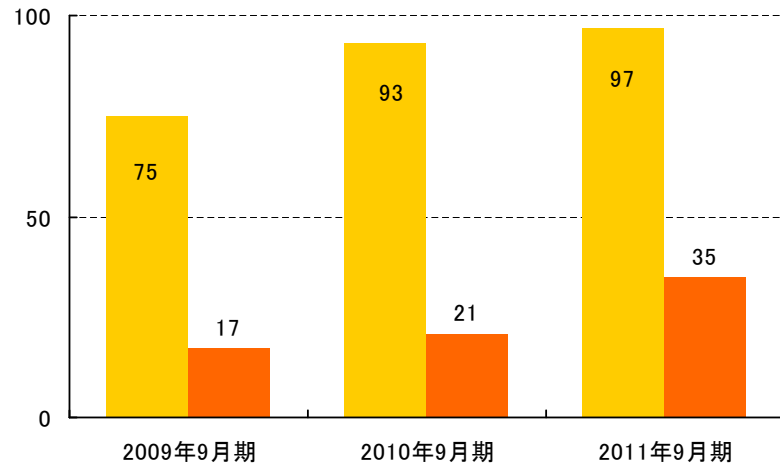
(単位: 億円)



業務粗利益・中間純利益

■ 業務粗利益 ■ 中間純利益

(単位: 億円)



- 前年同期比、増収・増益。
- 業績は堅調に推移。

(単位: 億円)

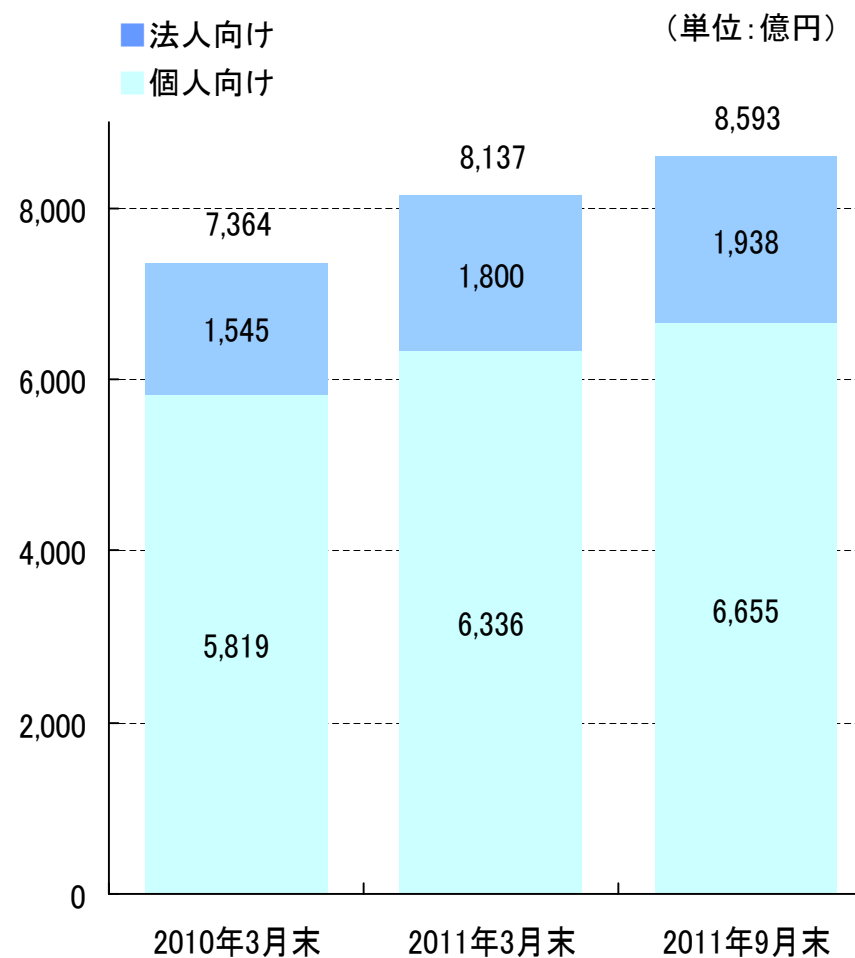
	2010年 9月期	2011年 9月期	前年同期比	
			増減額	増減率
経常収益	157	164	6	4.1%
業務粗利益	93	97	4	4.6%
信託報酬	5	4	-1	-21.7%
資金運用収支	90	100	10	11.3%
役務取引等収支	-10	-11	-0	8.0%
その他業務収支	6	2	-3	-57.0%
営業経費	45	46	0	1.4%
経常利益	37	60	23	62.2%
中間純利益	21	35	13	62.5%
与信関連費用	15	3	-12	-79.6%

	2011年 3月末	2011年 9月末	前期比	
			増減額	増減率
貸出金	8,137	8,593	456	5.6%
預金残高 (譲渡性預金含む)	10,204	10,314	109	1.0%
純資産	1,099	1,129	29	2.6%
総資産	11,894	12,191	297	2.4%

貸出金の状況

- ワンルームマンションを中心とした、投資用マンション向けローンが好調。
- ワンルームマンション市場は、堅調に推移しており、引き続き、一定シェアを維持。
- アパートローンは、信用リスクに応じた柔軟な金利対応と、仲介業者との良好なレーションにより、成約件数・残高ともに増加。
- 法人融資は、厳しい環境下であるが、新規開拓へ注力したことにより、取引先数・残高ともに順調に増加。

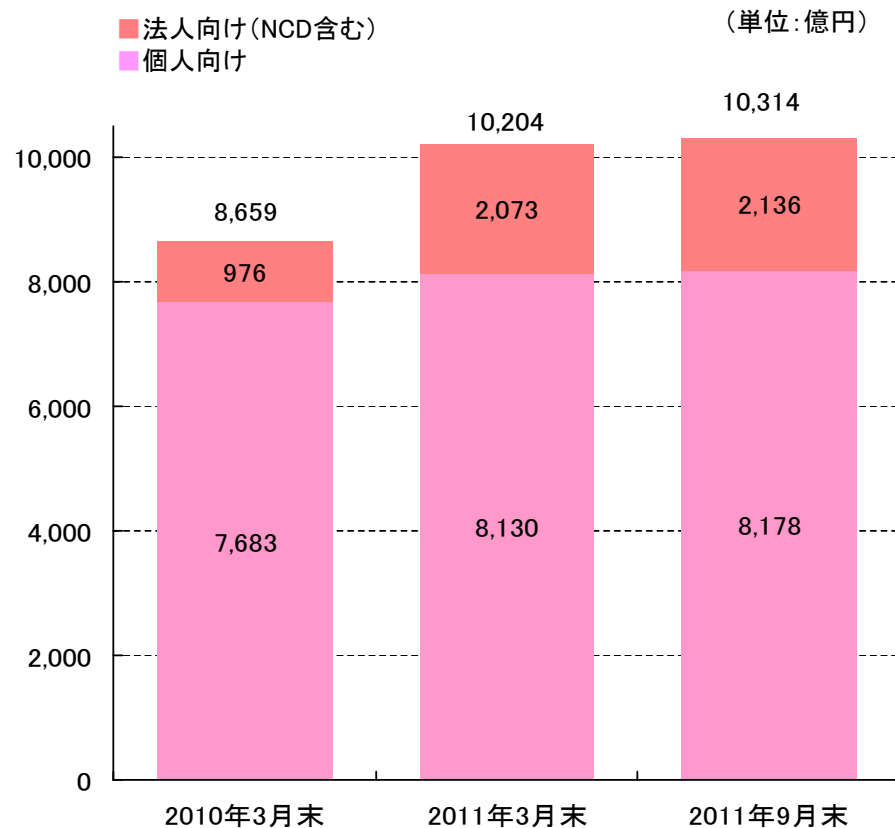
貸出金残高



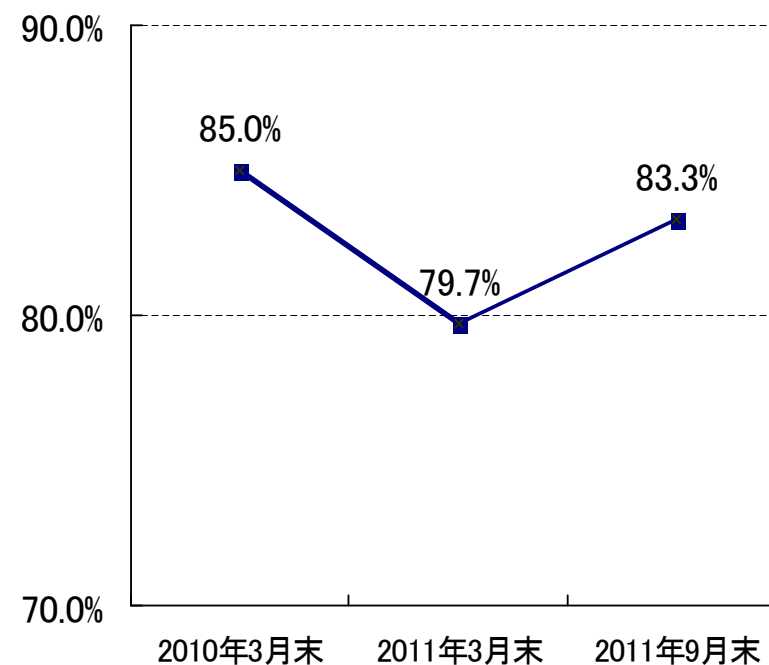
預金の状況

- 個人預金・法人預金いずれも、残高は伸長。
- 流動性の確保に留意しつつ、適切な預貸率を維持。

預金残高



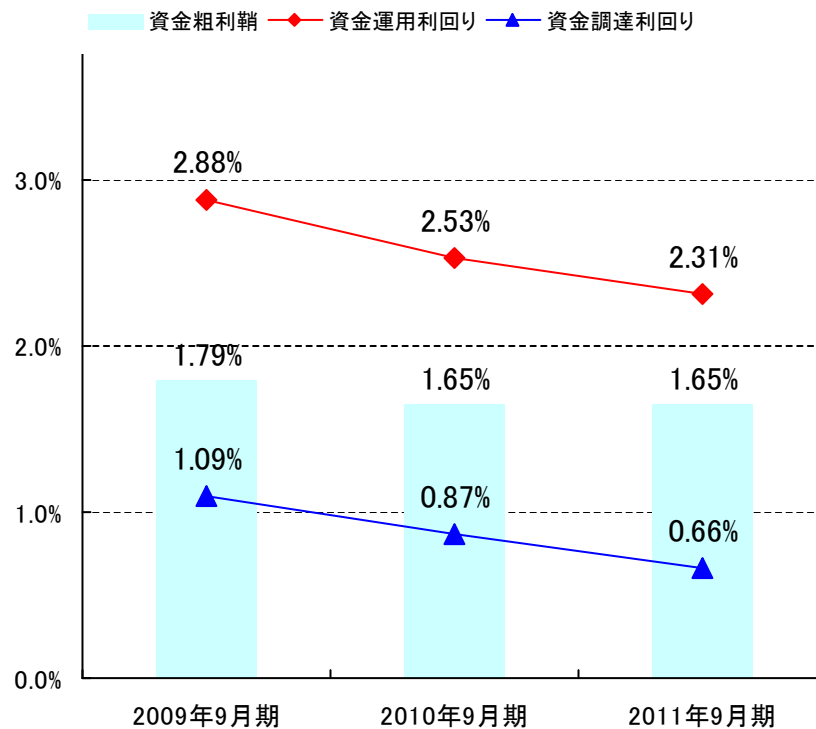
預貸率



資金粗利鞘・利回りと資金運用収支

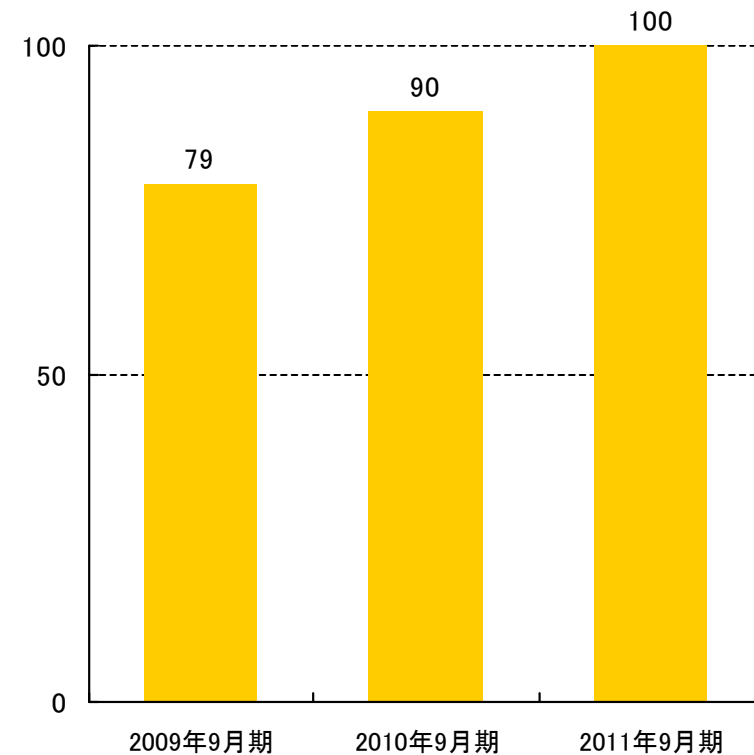
- 貸出金利は低下したが、調達利回りも低下。相応の資金粗利鞘を維持。
- 貸出金残高の増加により、資金運用収支は増加。

資金粗利鞘・利回り



資金運用収支

(単位: 億円)



信託財産と信託報酬

- 新規受託の伸び悩みや期中解約の増加により、信託財産は減少。
- 残高減少に応じて、信託報酬も低下。

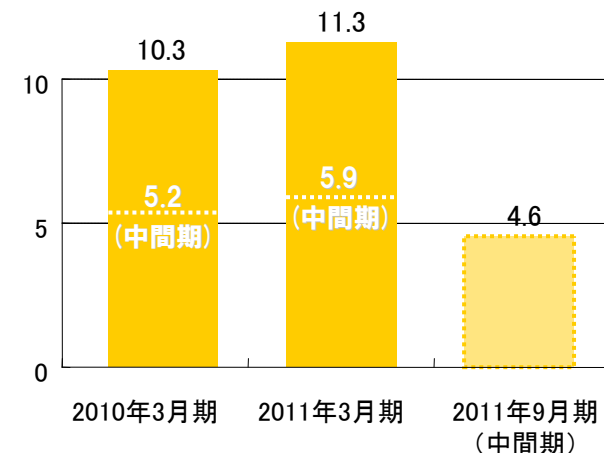
(単位: 億円)

	2010年3月期	2011年3月期	2011年9月期	前期末比
貸出金	608	1,644	1,482	-162
有価証券	895	484	566	82
信託受益権	1,576	2,091	1,947	-143
受託有価証券	1,244	896	785	-110
金銭債権	11,130	7,657	6,171	-1,485
有形固定資産	1,502	1,565	1,504	-60
無形固定資産	19	19	0	-19
その他債権	15	15	15	0
銀行勘定貸	7	6	9	2
現金預け金	1,079	1,034	1,200	166
資産合計	18,080	15,415	13,683	-1,731

金銭信託	7	0	—	—
金銭信託以外の金銭の信託	1,878	2,600	2,547	-52
有価証券の信託	775	687	740	52
金銭債権の信託	2,327	71	48	-22
包括信託	13,092	12,055	10,346	-1,708
負債合計	18,080	15,415	13,683	-1,731

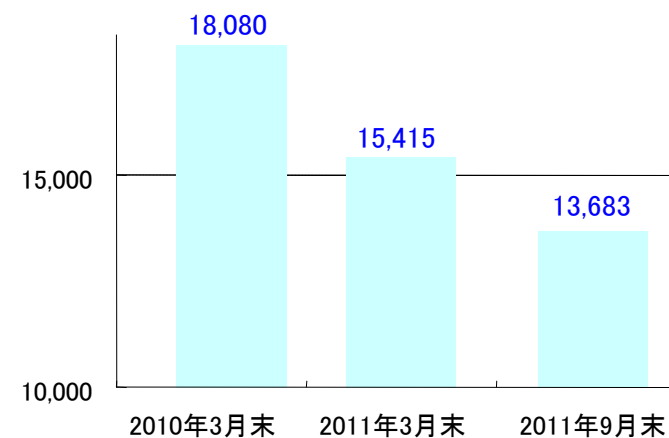
■ 信託報酬

(単位: 億円)



■ 信託財産

(単位: 億円)



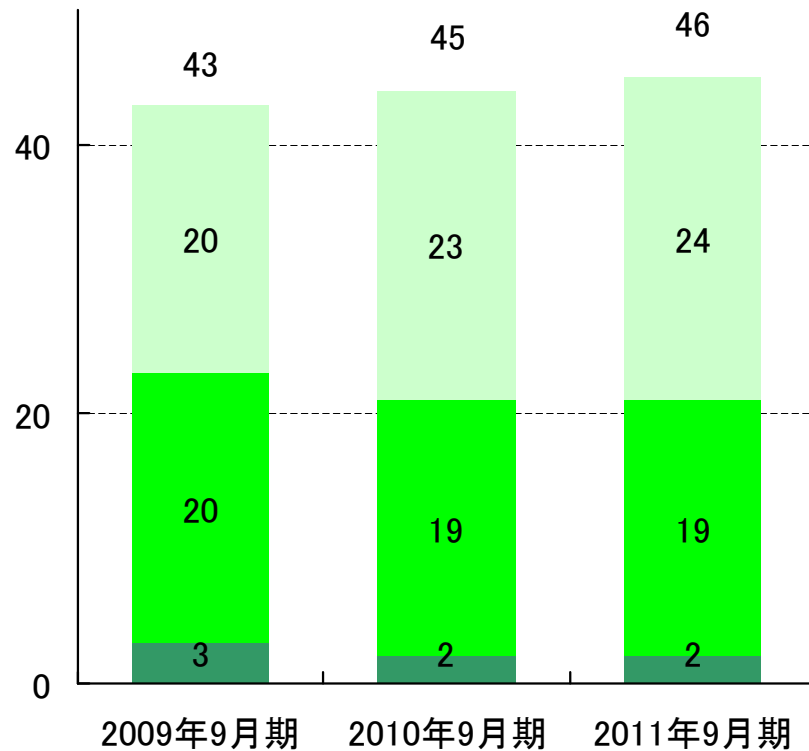
営業経費と経費率

- 物件費を中心に、経費の伸びを抑制したことにより、経費率は50%を下回る。

営業経費

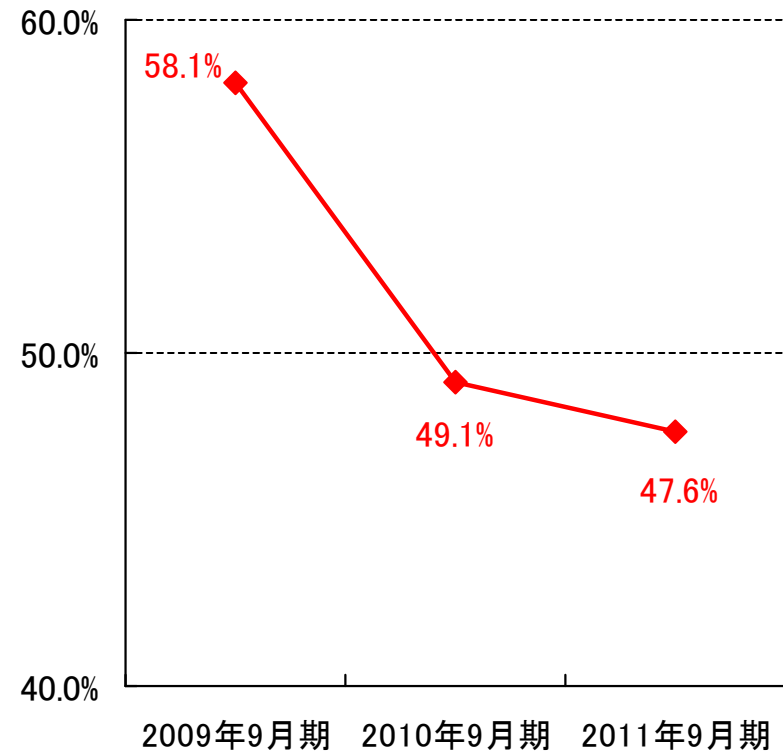
(単位: 億円)

■ 税金 ■ 物件費 ■ 人件費



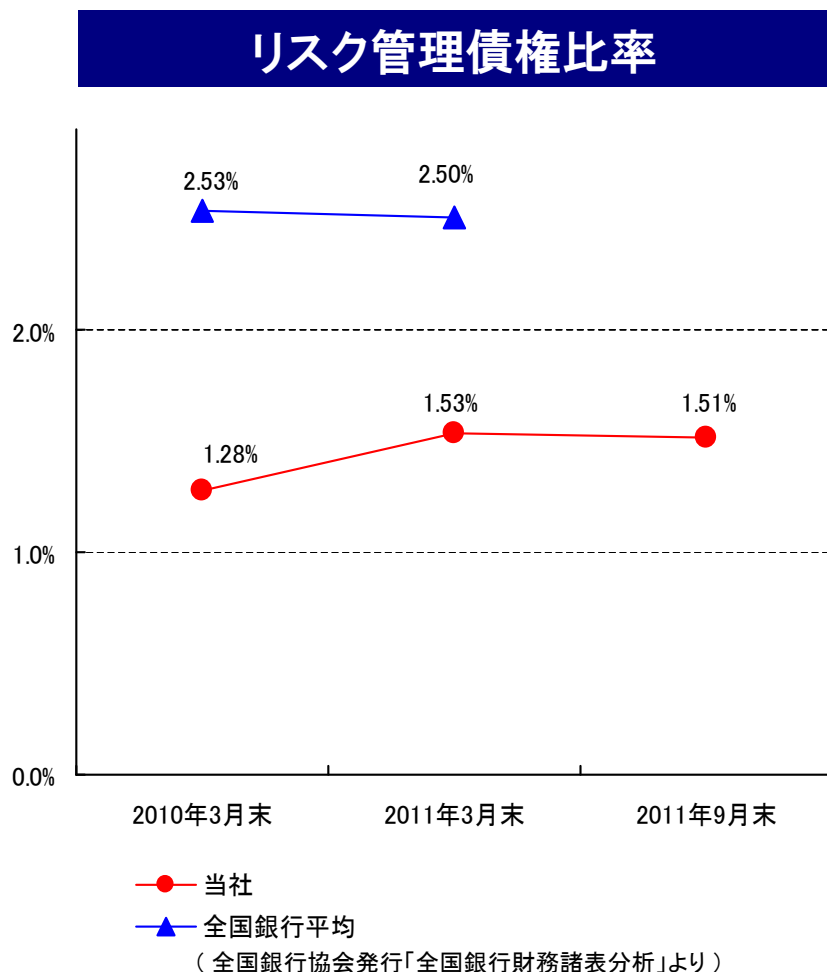
経費率

※経費率 = 営業経費 ÷ 業務粗利益



リスク管理債権(不良債権)

■ リスク管理債権比率は、低水準を維持。



■ リスク管理債権残高

(単位: 億円)

	2010年 3月末	2011年 3月末	2011年 9月末	前期末比
破綻先債権	3	1	1	0
延滞債権	80	92	98	5
3ヵ月以上延滞債権	-	-	-	-
貸出条件緩和債権	10	30	30	0
合計	94	124	130	5

■ 金融再生法ベース開示債権

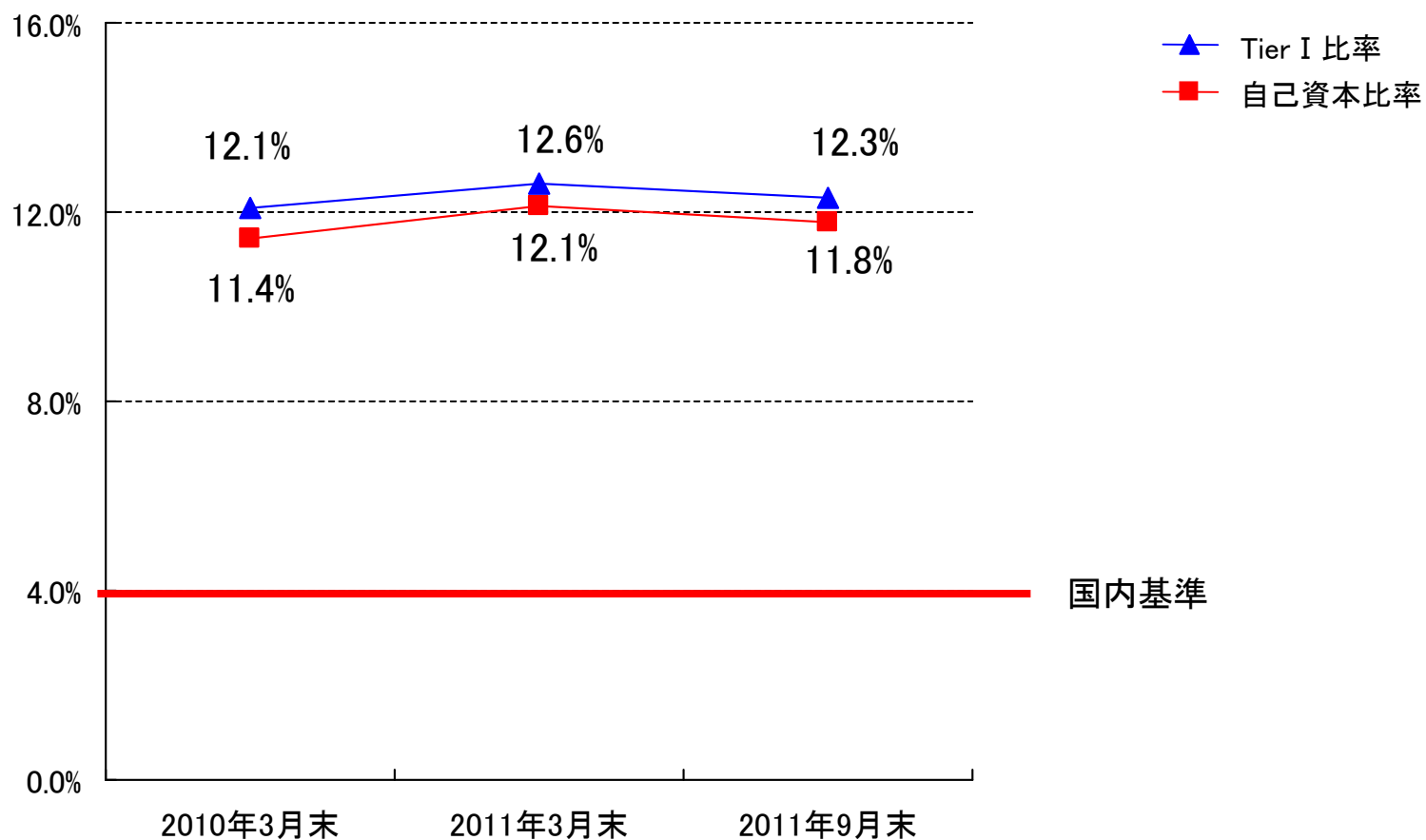
(単位: 億円)

	2010年 3月末	2011年 3月末	2011年 9月末	前期末比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	29	21	25	3
危険債権	57	73	75	1
要管理債権	10	30	30	0
正常債権	7,281	8,025	8,489	463
合計	7,378	8,151	8,621	469

上記は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律」に基づいています。

自己資本比率とTier I (中核的自己資本)比率

■自己資本比率は、高水準を維持。



会社概要 (2011年10月31日現在)

- 商号 オリックス銀行株式会社
(ORIX Bank Corporation)
- 本店所在地 東京都港区芝3-22-8 オリックス乾ビル
- 代表取締役社長 潮 明夫
- 設立 1993年8月23日
- 資本金 450億円
- 株主 オリックス株式会社(100%)
- 従業員数 497名
- 長期格付け 「A」格付投資情報センター(R&I) 「A-」スタンダード&プアーズ(S&P)

- 所在地
 - ・本店 東京都港区芝3-22-8 オリックス乾ビル
 - ・大阪オフィス 大阪府大阪市西区西本町1-4-1 オリックス本町ビル
 - ・福岡オフィス 福岡県福岡市博多区博多駅前4-4-15 博多駅前H44ビル
 - ・立川オフィス 東京都立川市曙町2-22-20 立川センタービル
 - ・沖縄出張所
(コールセンター) 沖縄県那覇市壺川3-2-6 壺川ビル